生産性向上支援訓練利用者の声



天龍製鋸株式會社

プロフィール

• 所在地 : 静岡県袋井市浅羽3711番地

• 従業員数: 199人

・事業内容:鋼材の焼入れ等の原材料の加工から

製品の完成にいたるまで、一貫した

生産を行う鋸の専門メーカー

※記載の組織情報は令和7年現在のものです。

利用コース情報

訓練コース名:

「後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員 の役割」

・訓練実施時期:令和6年12月

・受講者数 :計27人 (※同一コースを3回実施)



天龍製鋸株式会社

<事業主の声>

Q:訓練を利用したきっかけを教えてください。

A: 当社は、創業110年を超える老舗メーカーで、従来から地元出身者を多く雇用し、安定した経営を続けてきました。近年、若手社員の多様化等により、上司・管理職層のマネジメントの負担が増えてきました。このような課題に対応するため、上司・管理職層の意識改革、コミュニケーションやティーチングスキル向上に資する教育訓練を実施したいと思ったところ、ポリテクセンターから案内があり、上記コースの受講を決めました。

Q:訓練利用によって得られた成果をお聞かせください。

A: ティーチングやコーチング法の知識・技能を習得することで、受講者それぞれの意識が高まり、後輩従業員への指導力の向上が見受けられました。社員一人ひとりがお互いを尊重し認め合いながらコミュニケーションを行い、職場でのより良い関係構築に繋がりました。また、理論的な学習だけでなく多様な演習により実施され、受講者同士でも様々な意見を取り交わすことができ、よい機会であったと感じています。

<受講者の声>

Q:訓練を受講した感想と今後の抱負をお聞かせください。

A: これまで明確な人材育成方法が分からないまま部下と業務に取り組んでいましたが、今回の訓練を通じて、上司が求められている役割や部下との具体的なコミュニケーションの取り方を学ぶことができ、後輩の指導だけでなく自分自身の成長にも役立つ内容だと感じました。また、普段あまり接する機会のない他の社員の意見を聞けたのも貴重で、とても刺激になりました。業務をより効率的に進め生産性を向上させるためにも、今回学んだ内容を実践し部下と一緒にスキルアップしていきたいです。

